

事業シート(令和5年度予算)

事業名	91200 外国青年(外国語指導助手)招致事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	1	教育総務費		根拠計画		教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	2	事務局費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒が生きた英語に接し、コミュニケーションする機会を得る中で、英語を中心とする異文化理解の資質を養うとともに、郷土を愛し郷土の文化を尊重する態度を育てる。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 外国語指導助手(ALT)を招致し、小中学校における次のような英語指導等を進める。 小学校の英語活動の時間に、担任とともに簡単なコミュニケーション活動を行う。 中学校の英語の時間に英語教師とともに英語指導をする。 イングリッシュシャワーや英語スピーチコンテストなどに参加する児童生徒の支援をする。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	15,067	13,402	15,690			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(外国青年招致事業雑入・ALT途中退職者傷害保険料負担金)	1,320	752	1,320			
一般財源	13,747	12,650	14,370			
個票枝番	主な事業内容					
	外国青年(外国語指導助手)招致事業費	15,067	13,402	15,690		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額	13,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
15,273	15,273	15,273	△ 417
1,320	1,320	1,320	0
13,953	13,953	13,953	△ 417
査定額	説明		
15,273			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 外国語指導助手(ALT)を市内全小学校全学級(3年~6年)で週1時間、全中学校全学級で週2時間概ね派遣 消防署で行われる外国人を対象とした災害や病気を想定した訓練や図書館での読み聞かせは、コロナ禍のため中止 中学生を対象としたイングリッシュシャワーを夏休みに実施。33名が参加。 小学生を対象としたイングリッシュシャワー(10月、12月)はコロナ禍のため中止。 観光パンフレットや緊急時用英語版アナウンスの作成も同様に中止。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 小学校高学年における英語の教科化に合わせて、特に小学校でのALTの指導時間を充実できた。 新規ALTを対象とした授業向上の研修を行い、指導力向上に努めた。 スピーチコンテスト等に参加する生徒の指導、支援をすることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 指導力向上研修を各ALTにつき2回行い、指導力向上研修を充実させる。 ALT会議において授業プランを作成し、各小中学校に提案する。 大規模校と小規模校でのALTの派遣回数が標準化しつつあるが、平均した訪問が出来るように、ALTの配置等について引き続き検討する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・外国語指導の継続に必要な経費を計上
---------------------	--------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	91210 教育委員会事務局運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	1	教育総務費		根拠計画				教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	2	事務局費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 教職員の健康維持、病気の早期発見(学校保健安全法に基づく) 日本スポーツ振興センター共済への加入促進により、学校管理下における児童生徒の災害発生時の保護者経費負担の軽減を図る。 教職員や学校医等の活動支援により、児童生徒の健全な育成を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 県費教職員及び保健相談員を対象とした胸部レントゲン検査及び県費教職員を対象とした年代別健康診断を行う。 保護者の日本スポーツ振興センター共済掛金の一部を負担する。 教職員や学校医で組織される各種団体の上部団体からの分担金の負担および団体への助成を行う。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R3			R4		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		14,188	13,879	14,136			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(日本スポーツ振興センター ほか)	2,965	2,982	2,922			
一般財源		11,223	10,897	11,214			
個票枝番	主な事業内容						
	日本スポーツ振興センター負担金	6,400	6,273	6,200			
	教職員健康診断	2,149	2,149	2,300			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		14,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
14,546	14,426	14,426	290	
2,809	2,809	2,809	△ 113	
11,737	11,617	11,617	403	
査定額	説明			
6,000				
2,400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 年代別健康診断 191人 胸部レントゲン検査 524人 共済掛金の一部負担金 6,602人 各種団体への負担金、補助金の支出 負担金 11団体、補助金 1団体
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 教職員の健康推進のため、継続して事業を実施することができた。 学校管理下における児童生徒の災害補償をすることにより、保護者負担の軽減を図ることができた。 校長会等への負担により、各機関、団体と連携を密にした事業をより効率的に実施することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> レントゲン検診等は、教職員の健康推進のため、継続して事業を実施する。 日本スポーツ振興センターの加入で学校管理下における児童生徒の災害補償がなされるため、保護者負担の軽減を図る。 各種団体への負担を行うことにより、各機関、団体と連携を密にした事業をより効率的に実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 教職員の健康診断の対象範囲拡大に必要な経費を計上 教科書採択に必要な教科用図書飛騨地区採択協議会への負担金を増額計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	91240 教育研究所運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	1	教育総務費		根拠計画 教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	事務局費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 教育研究所(研究・研修センター・相談・資料センター)を中心に教職員や児童生徒等の支援の充実 であい塾の運営や相談体制の充実などによる不登校児童生徒の学級復帰への支援 幼保小連携協議会を中心とした活動による幼稚園や保育園から小学校への円滑な就学の援助 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 指導力向上に資する教員研修を行う。 指導主事が学校訪問し教職員の指導を行う。 であい塾(不登校児童生徒適応指導教室)の管理、運営を行う。 朝のスタートプランなどによる生活習慣形成の支援を行う。 特例分教室開設に向けた準備を行う。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
緊急サポートスタッフの派遣	0		0

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		14,188	13,879	16,149			
特定財源	国費(情報機器整備事業費 1/2)			1,685			
	県費(ふるさと魅力体験事業費 10/10等)	1,010	875	1,125			
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、雑入)		31	1,000			
一般財源		13,178	12,973	12,339			
個票枝番	主な事業内容						
	であい塾児童生徒送迎、不登校児童生徒教育相談等	1,405	960	1,460			
	大学連携による研修等	140	0	70			
	ふるさと魅力体験学習事業	1,010	912	1,125			
	タブレット端末の導入、貸出ルーター用通信使用料等	3,950	3,813	3,950			
	いじめ防止アドバイザー派遣	1,370	1,204	1,370			
	教育支援センターの設置(特例分教室の開設にかかるものを含む)			250			
	ICT機器運用支援ヘルプデスクの導入・運用			3,370			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

		R5予算		実施計画額		13,900	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)				
34,898	13,213	13,213	△ 2,936				
286	0	0	△ 1,685				
			△ 1,125				
			△ 1,000				
34,612	13,213	13,213	874				
査定額	説明						
1,580							
70	県事業の終了						
1,810							
1,370							
0							
3,370							

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 教員の研修等の実施 18回 延べ参加人数約500人 学校への出前講座の実施 校内研究支援と指導助言の実施 相談体制の整備(年間160件対応) ふるさと魅力体験事業 小学校2校、中学校2校 特別支援学級でのタブレット端末の運用 家庭学習のための貸出用ルーター20台の運用 支所域での移動であい塾の開設
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援学級の児童生徒も含めた各学校における人数の変更に応じてタブレット端末を配置し、各々の学年や個々の学習進度に応じて学ぶことができる個別学習の環境を整えることができた。 モバイルルーターの貸出によって災害や新型コロナウイルス感染症による休校時などにおける家庭でのオンライン学習を進めることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> オンラインの併用により教員研修の充実を図る。 公表会、各校校内研究会に、より多くの教職員が参加し、学び合えるよう取り組む。 不登校特例校の設置に向けた準備を進める。 広い市域への対応として、であい塾分教室を試行実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 特例分教室開設に必要な経費を計上 いじめ、ひきこもり、不登校対策や教員研修などに必要な経費を計上 ICT機器運用支援ヘルプデスク導入によって学校現場でのトラブル時の対応がスムーズに行われるようになったことを踏まえ、引き続き必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 特例分教室開設に必要な経費は、当初予算計上見送り
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

事業シート(令和5年度予算)

事業名	91250 特別支援教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	1	教育総務費		根拠計画		教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	2	事務局費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・学びにくさ、生活のしづかさなどの困り感を抱えた児童生徒の教育的ニーズに応じて適した指導・援助を行い、自立を支援する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・就学相談会、特別支援教育講演会、教育支援委員会を開催する。 ・医療行為を必要とする障がい児等を訪問看護により支援する。 ・幼稚園・保育園と小学校、小学校と中学校、中学校と高等学校等、就学前から卒業までを見据えた切れ目ない支援を行う。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R3			R4		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,090	409	1,520			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		1,090	409	1,520			
個票枝番	主な事業内容						
	障がい児等に対する地域と一体化した教育支援	230	74	230			
	医療行為を必要とする児童生徒の学校活動に対する支援	860	336	1,290			

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		1,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,903	1,910	1,910	390	
1,903	1,910	1,910	390	
査定額	説明			
190				
1,720				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・就学相談会の実施(5月下旬～6月上旬各小学校で実施) 1回 ・特別支援教育講演会の実施(オンライン) 1回 31人 ・教育支援委員会の開催 2回 ・訪問看護の実施 12回 ・幼保小連携協議会 2回(2回ともオンライン開催)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な教育支援が行われるよう特別支援学校、関係各機関と連携して就学相談会を実施した。 ・適切な教育支援のための手引を作成し、各小中学校へ発信した。 ・発達についての理解を深めるのに適した講師を招き、講演会を開催できた。 ・切れ目ない支援という視点から、子ども発達支援センターや健康推進課と連携し、サポートブックをはじめとした療育システムの構築、幼保小の連携の取り組みの推進(就学までに目指す姿・朝のスタートプラン)に努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も教職員の資質向上のための研修を充実させていく。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援(看護や介助含む)が必要な児童生徒への対応を継続していくために必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和5年度予算)

事業名	92200 小学校運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	2	小学校費		根拠計画 教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	教育振興費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 学校運営に関する費用を負担することにより義務教育の充実を図る。 陸上記録会、音楽会など全教育活動を通して児童の心身の健全育成を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 学校運営に関する費用を負担する。 新入学時に安全な通学のため安全帽子と防犯ブザーを配付する。 あたたかな人間関係づくりのための心理検査を実施し学級経営を支援する。 児童の健康診断を実施する。 音楽会や陸上記録会等の行事を開催する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができると思う児童生徒の割合	80.1%		100%
教職員1人あたりの時間外勤務	39.3		↘

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R3		R4		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		39,376	34,423	37,880		
特定財源	国費(へき地児童生徒援助費 1/3)		59			
	県費(学校基本調査事務費 10/10)		5,568			
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、福祉健康基金繰入金)	2,700	3,661	2,700		
一般財源		36,676	25,135	35,180		
個票枝番	主な事業内容					
	防犯ブザーの配付	450	464	490		
	人間関係づくりのための心理検査の実施	2,760	2,748	2,690		
	小学校運営事業	31,240	26,822	30,310		
	校務支援システムの導入	4,390	4,389	4,390		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		39,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
38,544	36,670	36,670	△ 1,210	
709	700	700	△ 2,000	
37,835	35,970	35,970	790	
査定額	説明			
490				
2,720				
29,070				
4,390				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> あたたかな人間関係づくりのための心理検査の実施(小3~6年生) 2,994人 児童健康診断 4,436人 防犯ブザーの配付 670人 校務支援システムの運用
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 小3~6年に対する心理検査を実施。各校で結果を分析し児童の変化に気づくことで、早めの対策を講じることができた。 校務支援システムを活用することにより、出席簿、成績、出退勤把握の業務において、事務処理が統一化され、作業に係る負担を軽減することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 本事業費は、児童が充実した学校生活を送るための学校運営に必要な事務経費であり、今後も効率的な運営を行い、児童の心身の健全育成のため継続して事業を実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	学校運営や行事運営の継続のために必要な経費を計上
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
-------------------	---------

市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに
--------------	------------

事業シート(令和5年度予算)

Table with columns for 事業名 (92210 小学校心の教育推進事業費), 担当課 (教育委員会事務局 学校教育課), 内線 (2358), 会計 (1 一般会計, 9 教育費, 2 小学校費, 2 教育振興費), 総合計画 (まちづくりの方向性, まちづくり戦略), 根拠計画 (教育基本振興計画, 過疎地域持続的発展計画), and 市長公約.

1.事業の目的・概要(Plan)

Table with columns for 目的 (Goals) and 概要 (Overview). 目的 includes supporting children's school life and preventing truancy. 概要 includes assigning staff and providing support.

Table with columns for 総合計画等 主な指標 (Main Indicators), R3実績 (R3 Actuals), R4実績 (R4 Actuals), and R6目標 (R6 Targets).

2.事業の実施結果等(Do)

Table showing financial results for R3 and R4. Columns include 歳出事業費 (歳出), 最終予算 (Final Budget), 決算 (Actuals), 当初予算 (Initial Budget), and 増減 (Increase/Decrease).

4.令和5年度予算編成(Action)

Table showing budget composition for R5. Columns include R5予算 (R5 Budget), 実施計画額 (Implementation Budget), 要求額 (Request Amount), 財務部査定額 (Finance Dept. Checked Amount), 市長査定額 (Mayor Checked Amount), and 増減 (Increase/Decrease).

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

Table for R4.8 implementation results. Includes 事業実績 (Achievements) like counseling hours and staff, 評価等 (Evaluations) about student support, and 次年度以降の考え方 (Next year's thoughts) on staff and support.

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

Table for R5.8 implementation results. Includes 事業実績 (Achievements), 評価等 (Evaluations), and 次年度以降の考え方 (Next year's thoughts) with checkboxes for maintenance, expansion, and completion.

Table for budget considerations. Includes 担当課 予算要求ポイント (Responsible Dept. Budget Request Points) for counseling, 財務部 査定の考え方 (Finance Dept. Budgeting Thoughts) for requirements, and 市長査定の考え方 (Mayor Budgeting Thoughts) for finance department.

事業シート(令和5年度予算)

事業名	92220 小学校教育機器整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	2	小学校費		根拠計画		教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	2	教育振興費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 児童の学習意欲の向上と学力の定着を図る。 情報教育により情報化社会に対応した情報通信機器を活用できる力の習得や規範意識の向上を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信関連機器などの教具・教材を整備する。 学校内で使用する教材備品の購入
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「国語の授業の内容はよく分かりますか」で分かると回答した児童生徒の割合	84.2%		♪

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	207,601	205,447	205,210			
特定財源						
国費 (情報通信環境整備事業補助金 1/2、10/10)		1,534				
県費 ()						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、夢・まちづくり基金繰入金)	136,600	146,600	153,270			
一般財源	71,001	57,313	51,940			
個票枝番	主な事業内容					
	小学校教育機器整備事業費	50,814	48,920	47,840		
	教育系情報ネットワークのセキュリティ強化	18,700	18,695	18,700		
	電子黒板・デジタル教科書の配置	46,480	46,229	47,210		
	教材費	21,177	21,177	18,600		
	1人1台タブレットの活用、貸出用ルーター通信使用料等	70,430	70,426	72,860		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		173,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
221,982	216,580	216,580	11,370	
0	290	91,290	△ 61,980	
221,982	216,290	125,290	73,350	
査定額	説明			
49,550				
18,700				
46,970				
28,500				
72,860				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> GIGAスクール構想により整備・導入した校内LAN、電源キャビネット、1人1台端末の運用 GIGAスクール構想によるモバイルルータの導入 全300台 普通教室・少人数教室・理科室への電子黒板を用いた教師用デジタル教科書の運用
評価等	<ul style="list-style-type: none"> GIGAスクール構想により整備・導入した環境・機器の運用が始まり、1人1台端末を利用して様々な教育活動に工夫して取り組むことができた。 電子黒板と教師用デジタル教科書を活用することによって、様々なコンテンツを利用した授業を行うことができ、主体的に学習に向かう児童が増えた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 電子黒板の全学級配置(少人数学級の増加分、特別支援学級を含む)を図る。 校舎内全域でWi-Fi接続を安定して利用できるように環境整備を図る。 教職員用の授業づくり用1人1台端末の配置を図る。 教育情報セキュリティポリシーを見直し、GIGAスクール構想によるICT利活用の推進とともに、児童・教職員の情報セキュリティに対する意識向上を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	文科省のGIGAスクール構想に基づき、ICT教育の継続と充実のために必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(令和5年度予算)

事業名	92230 小学校図書教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	2	小学校費		根拠計画				教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	2	教育振興費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 全小学校の図書館の蔵書について文部科学省基準を上回る図書内容を整備し、分野別でも基準を満たす。 読書に親しめる環境づくりを進めるとともに、学習・情報センターとして活用できる学校図書館にする。 新たに子どもの居場所づくりの場所としての空間づくりを進める。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館の管理・運営を行う。 分野ごとにバランスの取れた選書による図書購入を行う。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	51,459	51,431	51,060			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源	51,459	51,431	51,060			
個票枝番	主な事業内容					
	図書館指導員の配置	36,800	36,784	36,800		
	小学校図書教育推進事業費	560	548	560		
	図書購入費	14,099	14,099	13,700		
◎ 1	学校図書館への新聞の設置					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		53,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
62,115	52,950	52,950	1,890	
62,115	52,950	52,950	1,890	
査定額	説明			
37,990				
560				
13,200				
1,200				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 図書館指導員の全校配置 小学校図書購入冊数 6,645 冊
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 学習センター・情報センターとして学校図書館が機能していくように、教科との連携を図り、児童により必要な蔵書の充実を図った。 調べ学習や学習に活用している百科事典の改訂に対応できるよう、各学校で購入・配置した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 学習、情報センターとして活用できる学校図書館となるよう、また、子どもの居場所づくりのために学校図書館の効果的な活用についての研修、実践を強化する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館への新聞の設置や図書館利便向上のためのソフト導入に必要な経費を計上 図書館運営を円滑に行うための統括司書の設置等の人員配置に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(令和5年度予算)

事業名	92230 小学校図書教育推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input checked="" type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	学校教育課		
			<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	9	教育費				
枝番・内容	1 学校図書館への新聞の設置		<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	2	小学校費			内線	2358
			<input type="checkbox"/>			目	2	教育振興費			作成年月	R5.2

事業の目的・概要(Plan)

目的	・第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」に基づいた学校図書館の運営	概要	・学校図書館に新聞を設置する
----	------------------------------------	----	----------------

【参考】R3決算(Do-Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R4決算(Do-Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	1,200
主な経費	・消耗品費	
対前年度増減額(当初予算)		1,200

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等

[事業実績]	
[評価等]	

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
----------------	---

事業内容、スケジュール

[事業内容]	
--------	--

[スケジュール]	
----------	--

事業実績、評価等

[事業実績]	
[評価等]	

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定
----------------	---

事業内容、スケジュール

[事業内容]	第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」に基づき、学校図書館に新聞を設置する 小学校:2紙×12ヶ月×19校
--------	---

[スケジュール]	R5.4月～
----------	--------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	92240 小学校要保護及び準要保護等児童援助事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	小学校費		教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	教育振興費		根拠計画			
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的理由のため就学困難と認められる児童の就学を援助する。 ・特別支援学級等に在籍する児童の就学を奨励する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の収入等に応じて、必要な学用品費等や学校給食費の全部または一部を援助する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	20,200	15,207	19,300			
特定財源						
国費 (特別支援教育就学奨励費 1/2)	3,600	1,851	3,150			
県費 ()						
その他(夢・まちづくり基金)						
一般財源	16,600	13,356	16,150			
個票枝番	主な事業内容					
	要保護及び準要保護児童就学援助費	7,000	6,115	7,000		
	要保護及び準要保護児童給食費	6,000	5,002	6,000		
	特別支援教育就学奨励費	7,200	4,090	6,300		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額	19,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
19,000	19,000	19,000	△ 300
3,000	3,000	3,000	△ 150
	120	120	120
16,000	15,880	15,880	△ 270
査定額	説明		
7,000			
6,000			
6,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護・準要保護等児童援助費 321人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の学用品の一部や給食費(コロナによる休校期間中を含む)などを実費支給し、児童扶養手当などによる支援と併せて安心して就学できる環境を整えることができた。 ・新入学用品費等について入学前の支給を実施し、対象児童の保護者の負担軽減を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・国の制度改正の動向等を把握しながら、必要な援助、学校給食費の全部または一部を支給する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	92260 小学校郷土教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	2	小学校費		教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	教育振興費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 各学校、地域の特色を活かした学校経営を行い、豊かな教育環境を創出する。 地域の方々から、総合的な学習の時間・クラブ活動・進路講話・外国語指導等を受け、豊かな学習活動を展開しながら、様々な方面の事柄に興味関心を持たせ、生きる力の礎を築く。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 各学校における特色ある学校経営を支援する。 各学校で、その地域の特色ある講師や、児童が興味関心をもてる講師を選定し、様々な学習活動を行う。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
今住んでいる地域の行事に参加している児童の割合	74.1%		100%
将来の夢や目標を持っている児童の割合	79.4%		100%
「学校・家庭・地域が連携した児童生徒の教育環境が整っている」と感じている市民の割合	65.6%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	9,610	7,896	9,540			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	9,610	7,896	9,540			
個票枝番	主な事業内容					
	特色ある学校経営の推進	5,000	4,778	5,000		
	子どもの個性・能力・創造性を伸ばすキャリア教育の推進	200	75			
	社会科副読本「飛驒の高山」	1,100	875	1,600		
	外部講師活用事業	1,900	1,300	1,900		
	社会科副読本「飛驒の高山」別冊	770	407	400		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		8,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
9,594	9,340	9,340	△ 200	
9,594	9,340	9,340	△ 200	
査定額	説明			
5,000	特色ある学校経営推進協議会補助金			
1,400				
1,900				
400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 外部講師 19校で約100名の講師を活用 647時間 EST未来塾(プログラミング講座)を1回実施。20名参加。 社会科副読本の改訂委員会の開催2回 小学校3年生用の副読本「わたしたちのまち高山」を発行
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 小学校3年生用社会科副読本「わたしたちのまち高山」を発行し、社会科学習の入り口である3年生の学習に生かすことができた。 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴って、中止・縮小・延期せざるを得ない事業もあったが、各小学校で活動を工夫して取り組むことで、地域とつながる活動を実施することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 社会科副読本は「飛驒の高山」と3年生用別冊「わたしたちのまち高山」の内容を適宜を見直し、より学習に生かせるものとなるよう改訂を進める。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	自分たちの住む地域を知り、郷土に誇りを持てる児童の育成のために必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(令和5年度予算)

事業名	93200 中学校運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	3	中学校費		根拠計画 教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	教育振興費					
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・学校運営に関する費用を負担することにより義務教育の充実を図る。	概要	・学校運営に関する費用を負担する。 ・あたたかな人間関係づくりのための心理検査を実施し学級経営を支援する。 ・生徒の健康診断を実施する。
----	----------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができると思う児童生徒の割合	80.7%		100%
教職員1人あたりの時間外勤務	48.1		↘

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	58,683	55,741	30,200			
特定財源						
国費 (へき地児童生徒援助費 1/3)						
県費 (学校基本調査事務費 10/10)						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金・諸手数料)	1,000	1,000	1,000			
一般財源	57,683	54,741	29,200			
個票枝番	主な事業内容					
	人間関係づくりのための心理検査の実施	1,480	1,451	1,449		
	中学校運営事業	29,423	26,815	25,971		
	校務支援システムの導入	2,780	2,772	2,780		
	教科書改訂に伴う指導書購入	25,000	24,703			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		29,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
30,003	29,805	29,805	△ 395	
0			△ 1,000	
30,003	29,805	29,805	605	
査定額	説明			
1,460				
25,565				
2,780				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・あたたかな人間関係づくりのための心理検査の実施(中1.2年生) 1,578人 ・生徒健康診断 2,475人 ・校務支援システムの運用
評価等	・中1.2年生に対する心理検査を実施。各校で結果を分析し生徒の変化を気づくことで、早めの対策を講じることが出来た。 ・生徒の心身の健全育成のため、継続して事業を実施した。 ・校務支援システムを活用することにより、出席簿、成績、出退勤把握の業務において、事務処理が統一化され、作業に係る負担が軽減できた。
次年度以降の考え方(担当課)	・心理検査のより有効的な活用を検討するとともに、効果を検証していく必要がある。 ・本事業費は、生徒が充実した学校生活を送るための学校運営に必要な事務経費であり、今後も効率的な運営を行い、生徒の心身の健全育成のため、継続して事業を実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・学校運営や行事運営の継続のために必要な経費を計上
---------------------	---------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	93210 中学校心の教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	3	中学校費		根拠計画				教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	2	教育振興費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・個々の内面に寄り添いながら、一人ひとりが持つ良さや可能性が十分発揮できるようにする。	概要	・保健相談員、特別支援員を配置し、生徒の学校生活の支援を行う。
----	---	----	---------------------------------

総会計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R3		R4		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)					
一般財源						
個票枝番	主な事業内容					
	特別支援員・保健相談員の配置			-		

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		0
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
査定額	説明			
-	R2より人件費に計上			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 保健相談員 18人配置 特別支援員 16人配置
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 学習や集団生活に「困り感」をかかえる生徒に寄り添いながら、教職員との連携体制を整え、適した支援を行うことが出来た。 特別支援学級の増加や相談室等での支援を要する児童生徒の増加に伴い、保健相談員、特別支援員を増やし、支援を充実させることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 発達障がいや不登校傾向の生徒への対応、日本語が困難な生徒への対応などのニーズが年々増えてきている。また、異学年にまたがる特別支援学級では、7~8人の学級で一人一人の対応のサポートとして支援員が必要だという要望がある。手厚い支援ができるよう継続して一人ひとりに寄り添う事業を実施する。 相談員の資質・能や職員との連携の向上に向けた研修会の充実を図る。 不登校対策に向けた保健相談員の充実を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和5年度予算)

事業名	93220 中学校教育機器整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	3	中学校費		根拠計画				教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	2	教育振興費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の学習意欲の向上と学力の定着を図る。 情報教育により情報化社会に対応した情報通信機器を活用できる力の習得や規範意識の向上を図る。 中学校教育機器の充実 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信関連機器などの教具・教材を整備する。 学校内で使用する教材備品の購入
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「国語の授業の内容はよく分かりますか」で分かると回答した児童生徒の割合			、

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	124,180	123,353	122,500			
特定財源						
国費(情報通信環境整備事業補助金 1/2)		1,781				
県費						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、夢・まちづくり基金繰入金)	74,400	79,400	85,170			
一般財源	49,780	42,172	37,330			
個票枝番	主な事業内容					
	中学校教育機器整備事業費	33,388	32,800	30,650		
	教育系情報ネットワークのセキュリティ強化	11,810	11,808	11,810		
	電子黒板・デジタル教科書の配置	22,890	22,663	23,360		
	教材費	16,052	16,052	15,100		
	1人1台タブレットの活用、貸出用ルーター通信使用料等	40,040	40,030	41,580		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		100,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
132,682	129,460	129,460	6,960	
0	180	49,180	△ 35,990	
132,682	129,280	80,280	42,950	
査定額	説明			
31,680				
11,810				
24,090				
20,300				
41,580				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> GIGAスクール構想により整備・導入した校内LAN、電源キャビネット、1人1台端末の運用 GIGAスクール構想によるモバイルルータの導入 全300台 普通教室・少人数教室・理科室への電子黒板を用いた教師用デジタル教科書の運用
評価等	<ul style="list-style-type: none"> GIGAスクール構想により整備・導入した環境・機器の運用が始まり、1人1台端末を利用して様々な教育活動に工夫して取り組むことができた。 電子黒板と教師用デジタル教科書を活用することによって、様々なコンテンツを利用した授業を行うことができ、主体的に学習に向かう生徒が増えた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 電子黒板の全学級配置(少人数学級の増加分、特別支援学級を含む)を図る。 校舎内全域でWi-Fi接続を安定して利用できるように環境整備を図る。 教職員用の授業づくり用1人1台端末の配置を図る。 教育情報セキュリティポリシーを見直し、GIGAスクール構想によるICT利活用の推進とともに、生徒・教職員の情報セキュリティに対する意識向上を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	文科省のGIGAスクール構想に基づき、ICT教育の継続と充実のために必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(令和5年度予算)

事業名	93230 中学校図書教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	3	中学校費		根拠計画				教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	2	教育振興費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・全中学校の図書館の蔵書について文部科学省基準を上回る図書内容を整備し、分野別でも基準を満たす。 ・読書に親しめる環境づくりを進めるとともに、学習・情報センターとして活用できる学校図書館にする。 ・新たに子どもの居場所づくりの場所としての空間づくりを進める。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の管理・運営を行う。 ・分野ごとにバランスの取れた選書による図書購入を行う。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	37,480	37,397	37,280			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源	37,480	37,397	37,280			
個票枝番	主な事業内容					
	図書館指導員の配置	23,300	23,232	23,300		
	中学校図書教育推進事業費	380	366	380		
	図書購入費	13,800	13,799	13,600		
◎ 1	学校図書館への新聞の設置					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額	38,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
44,521	39,570	38,970	1,690
44,521	39,570	38,970	1,690
査定額	説明		
23,990			
380			
13,400			
1,200			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館指導員の全校配置 ・中学校図書購入冊数 6,645冊
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・学習センター・情報センターとして学校図書館が機能していくように、教科との連携を図り、児童により必要な蔵書の充実を図った。 ・調べ学習や学習に活用している百科事典の改訂に対応できるよう、各学校で購入・配置した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・学習、情報センターとして活用できる学校図書館となるよう、また、子どもの居場所づくりのために学校図書館の効果的な活用についての研修、実践を強化する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館への新聞の設置や図書館利便向上のためのソフト導入に必要な経費を計上 ・図書館運営を円滑に行うための統括司書等の人員配置に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・学校図書館への新聞設置について積算内容を精査

主要事業個票(令和5年度予算)

事業名	93230 中学校図書教育推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input checked="" type="checkbox"/> R5新規	会計	1	一般会計	担当課	学校教育課
枝番・内容	1 学校図書館への新聞の設置		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充	款	9	教育費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	3	中学校費		
			<input type="checkbox"/>		目	2	教育振興費		
		予算			内線	2358	作成年月	R5.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」に基づいた学校図書館の運営	概要	・学校図書館に新聞を設置する
----	------------------------------------	----	----------------

【参考】R3決算(Do-Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R4決算(Do-Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	1,200
主な経費	・消耗品費	
対前年度増減額(当初予算)		1,200

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等

[事業実績]	
[評価等]	

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
----------------	---

事業内容、スケジュール

[事業内容]	
--------	--

[スケジュール]	
----------	--

事業実績、評価等

[事業実績]	
[評価等]	

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定
----------------	---

事業内容、スケジュール

[事業内容]	第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」に基づき、学校図書館に新聞を設置する 中学校:3紙×12ヶ月×12校
--------	---

[スケジュール]	R5.4月～
----------	--------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	93240 中学校要保護及び準要保護等生徒援助事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	3	中学校費		教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	教育振興費		根拠計画			
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的理由のため就学困難と認められる生徒の就学を援助する。 ・特別支援学級等に在籍する生徒の就学を奨励する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の収入等に応じて、必要な学用品費等や学校給食費の全部または一部を援助する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	26,700	18,336	23,500			
特定財源						
国費 (特別支援教育就学奨励費 1/2)	2,750	1,683	2,750			
県費 (岐阜県清流の国ぎふ推進補助金 1/2)						
その他(夢・まちづくり基金)						
一般財源	23,950	16,653	20,750			
個票枝番	主な事業内容					
	要保護及び準要保護生徒就学援助費	16,000	10,385	13,000		
	要保護及び準要保護生徒給食費	5,200	4,636	5,000		
	特別支援教育就学奨励費	5,500	3,315	5,500		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		21,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
24,000	24,000	24,000	500	
3,000	3,000	3,000	250	
	80	80	80	
21,000	20,920	20,920	170	
査定額	説明			
13,000				
5,000				
6,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護・準要保護等生徒援助費 197人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の学用品の一部や給食費(コロナによる休校期間中を含む)などを実費支給し、児童扶養手当などによる支援と併せて安心して就学できる環境を整えることができた。 ・新入学用品費等について入学前の支給を実施し、対象生徒の保護者の負担軽減を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・国の制度改正の動向等を把握しながら、必要な援助、学校給食費の全部または一部を支給する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和5年度予算)

事業名	93260 中学校郷土教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	3	中学校費		教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	教育振興費		根拠計画			
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 各学校、地域の特色を活かした学校経営を行い、豊かな教育環境を創出する。 地域の方々から、総合的な学習の時間・クラブ活動・進路講話・外国語指導等を受け、豊かな学習活動を展開しながら、様々な方面の事柄に興味関心を持たせ、生きる力の礎を築く。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 各学校における特色ある学校経営を支援する。 各学校で、その地域の特色ある講師や、生徒が興味関心をもてる講師を選定し、様々な学習活動を行う。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
今住んでいる地域の行事に参加している生徒の割合	72.8%		100%
将来の夢や目標を持っている生徒の割合	74.7%		100%
「学校・家庭・地域が連携した児童生徒の教育環境が整っている」と感じている市民の割合	65.6%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	5,610	3,872	5,390			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	5,610	3,872	5,390			
個票枝番	主な事業内容					
	特色ある学校経営の推進	3,200	2,469	3,200		
	子どもの個性・能力・創造性を伸ばすキャリア教育の推進	200	75			
	外部講師活用事業	1,800	1,052	1,800		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
5,402	5,390	5,390	0
5,402	5,390	5,390	0
査定額	説明		
3,200	特色ある学校経営推進協議会補助金		
1,800			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 12校で延べ約70名の講師を活用 529時間 EST未来塾(プログラミング講座)を1回実施。7名参加。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 芸術、スポーツ等の専門的な分野に長けた講師による授業で、生徒が普段はできない学びができ、知識や技能の向上につながった。 各校に均等に交付された補助金を利用して、特色ある教育活動を展開し、郷土を知り、郷土に愛着を感じる活動を行うことで、主体的で深い学びを推進する機会を設けることが出来た。 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴って、中止・縮小せざるを得ない事業もあったが、各中学校で活動を工夫することによって、地域や世界とつながる活動を実施することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 特色ある教育活動は、生徒に生きる力を育むとともに郷土教育の推進や地域との連携に成果をあげており、なくてはならない貴重な事業である。各校で特色ある活動を企画したり、地域の活性化につなげたりして工夫し、一層の推進を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	自分たちの住む地域を知り、郷土に誇りを持てる生徒の育成のために必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
-------------------	---------

市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに
--------------	------------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	93290 中学校部活動支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	3	中学校費		根拠計画				教育基本振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	2	教育振興費						
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・部活動大会派遣等に要する経費の助成により、生徒の心身の健全育成を図る。	概要	・部活動やクラブにおいて各種大会へ派遣される生徒、教員等の経費の1/2を補助する。
----	--------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R3			R4		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		11,800	5,801	10,740			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		11,800	5,801	10,740			
個票枝番	主な事業内容						
	中学校部活動に対する支援	1,800	1,665	1,740			
	各種大会派遣に対する支援	10,000	4,136	9,000			

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		11,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
10,710	10,710	10,710	△ 30	
10,710	10,710	10,710	△ 30	
査定額	説明			
1,710				
9,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 部活動指導員配置促進事業 19名の部活動指導員を10校の中学校に配置 19名の指導員で3,001時間の勤務(一人あたり約158時間勤務) 指導員配置の部活動顧問の時間外勤務が2,052時間削減(一人あたり約62時間削減) 各種大会派遣補助金 県大会出場 70件 東海大会出場 18件 全国大会出場 6件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 部活動指導員配置によってより専門的な指導が可能となり、部活動指導の充実が図れた。 また、顧問の時間外勤務の負担軽減につながった。 部活動に対して、一律15,000円の公平かつ効果的な支援が出来た。 新型コロナウイルス感染症により、中体連等の各種大会が中止となり、R2年度に限り代替大会等も補助対象とし、保護者の負担軽減を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 部活動に対して、公平かつ効果的な支援をする。 部活動及びクラブ活動に対する大会派遣の支援を行う。 休日の部活動の地域移行の視点からも部活動指導員を有効に活用する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・部活動やクラブ活動への支援継続のために必要な経費を計上
---------------------	------------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに